

平成30年度 国家公務員 入国警備官採用試験

— 高等学校卒業程度 —
受 験 案 内
人 事 院 ・ 法 務 省

入国警備官は・・・

全国の地方入国管理局・同支局・同出張所、各入国者収容所入国管理センターにおいて次のような業務に従事します。

- 1 不法入国者や不法滞在者などの違反事件の調査
- 2 収容令書又は退去強制令書を発付された外国人の摘発、違反調査、収容、護送、送還
- 3 入国者収容所入国管理センターなどにおける被収容者の処遇、施設の警備

◇ 受 験 資 格 ◇

1 警備官

(1) 平成30年4月1日において高等学校又は中等教育学校を卒業した日の翌日から起算して5年を経過していない者及び平成31年3月までに高等学校又は中等教育学校を卒業する見込みの者

(2) 人事院が(1)に掲げる者に準ずると認める者

2 警備官(社会人)

昭和53年4月2日以降に生まれた者(上記1の(1)に規定する期間が経過した者及び人事院が当該者に準ずると認める者に限る。)

* 次のいずれかに該当する者は受験できません。

(1) 日本の国籍を有しない者

(2) 国家公務員法第38条の規定により国家公務員となることができない者

○ 成年被後見人、被保佐人(準禁治産者を含む。)

○ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまでの者又はその刑の執行猶予の期間中の者その他その執行を受けることがなくなるまでの者

○ 一般職の国家公務員として懲戒免職の処分を受け、その処分の日から2年を経過しない者

○ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者

◇ 試験の区分・採用予定数 ◇

警 備 官 約 6 0 名

警備官(社会人) 若 干 名

採用予定数は5月1日現在の見込みであり、今後変動する場合があります。変動があった場合には最新の情報を7月中旬に、別途人事院ホームページ(国家公務員試験採用情報NAVI)に掲載する予定ですので、御確認ください。

◇ 試 験 の 日 程 ◇

受 付 期 間	申込みは、インターネットにより行ってください。 7月17日(火) 9:00～7月26日(木)[受信有効] ※ インターネット環境(原則パソコン)及びプリンターが必要になります。◇受付から第1次試験日までの注意事項◇(3ページ参照)をよく読んでください。 ただし、インターネット申込みができない特段の状況にある場合は、法務省地方入国管理局(支局)又は人事院各地方事務局・沖縄事務所にお問い合わせください(6ページ参照)。
第 1 次 試 験 日	9月23日(日) 9:00(受付開始) 9:30(試験開始)～12:50(作文試験終了)
第1次試験合格者発表日	10月10日(水) 9:00
第 2 次 試 験 日	10月23日(火) ～ 10月25日(木) 第1次試験合格通知書で指定する日時(日時の変更は、原則として認められません。)
最終合格者発表日	11月20日(火) 9:00

◇試験種目・試験の方法◇

試験	試験種目	解答題数 解答時間	配点比率		内 容
			警備官 区分	警備官 (社会人) 区分	
第1次 試験	基礎能力試験 (多肢選択式)	40題 1時間30分	(注3)	$\frac{4}{7}$	公務員として必要な基礎的な能力(知能及び知識)についての筆記試験 出題数は40題 知能分野 20題(文章理解⑦、課題処理⑦、数的処理④、資料解釈②) 知識分野 20題(自然科学⑤、人文科学⑨、社会科学⑥)
	作文試験	1題 50分	*	$\frac{1}{7}$	文章による表現力、課題に対する理解力などについての筆記試験
第2次 試験	人物試験		*	$\frac{2}{7}$	人柄、对人的能力などについての個別面接
	身体検査		*	*	主として胸部疾患(胸部エックス線撮影を含む。)、血圧、尿、その他一般内科系検査
	身体測定		*	*	身長、体重、視力、色覚についての測定
	体力検査		*	*	立ち幅跳び、上体起こしによる身体の筋持久力等についての検査

- (注) 1 ○内の数字は出題予定数です。
 2 「配点比率」欄に*が表示されている試験種目は、可否の判定のみを行います。
 3 警備官区分においては、第1次試験合格者は、「基礎能力試験(多肢選択式)」の成績で決定します。「作文試験」は第1次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格者決定に反映します。
 4 警備官(社会人)区分においては、第1次試験合格者は、「基礎能力試験(多肢選択式)」の成績で決定します。「作文試験」は第1次試験合格者を対象に評定した上で、最終合格者決定に当たり、他の試験種目の成績と総合します。
 5 第2次試験の際、人物試験の参考とするため、性格検査を行います。
 6 合格者の決定方法の詳細については、国家公務員試験採用情報NAVIを御覧ください。

◎体力検査の内容

基準に達しないものが一つでもある場合は、体力検査で不合格となります。

立ち幅跳び(瞬発力)… 立位姿勢から両足踏み切りで前方にどれだけ跳躍することができるかを検査します。

男子205cm以上、女子147cm以上を基準とします。

上体起こし(筋持久力)… ひざを曲げ、あおむきに寝た姿勢から30秒間のうちに何回上体を起こすことができるかを検査します。

男子21回以上、女子13回以上を基準とします。

次のいずれかに該当する者は不合格となります。 ※申込みに当たっては、下記の基準(数値)に十分留意してください。

- 身長が男子160cm、女子148cmに満たない者
- 体重が男子47kg、女子40kgに満たない者
- 裸眼視力がどちらか一眼でも0.6に満たない者(ただし、矯正視力が両眼で1.0以上の者は差し支えない。)
- 色覚に異常のある者(ただし、職務遂行に支障のない程度の者は差し支えない。)
- 四肢の運動機能に異常のある者

◇試験地◇

第1次・第2次試験地					
札幌市	仙台市	東京都	名古屋市	大阪市	広島市
高松市	福岡市	那覇市			

- (注) 1 第1次試験地及び第2次試験地については、それぞれ受験に便利な1都市を選んでください。
 2 試験場は、原則として上記都市内に設けますが、申込者数等の状況に応じて、上記都市周辺に設ける場合もあります。
 3 受験申込完了後における「試験地」の変更は認められません(3ページ参照)。

◇受付から第1次試験日までの注意事項◇

◇インターネット申込みの流れ◇(5ページ)と併せて御確認ください。

1 受付期間(インターネット申込み) 7月17日(火)～7月26日(木)[受信有効]

7月26日(木)までに申込データを受信完了したものに限り受け付けます。余裕を持って申込手続を完了してください。
お使いのパソコンで申込手続が可能かをチェックできます。インターネット申込専用アドレスへアクセスして、早めに確認してください。

2 申込方法

インターネット申込専用アドレス [<http://www.jinji-shiken.go.jp/juken.html>]

インターネット申込専用アドレスへアクセスして、説明に従って入力してください。

申込手続は、「事前登録」と「申込み」の2段階になっています(平成30年度に行われる他の国家公務員採用試験において、既に事前登録を行っており、ユーザーIDを持っている場合は事前登録は不要です)。「事前登録」だけでは申込完了にはなりません。「事前登録完了通知メール」及び「申込受付完了通知メール」が送信されますので、必ず保存してください。また、「事前登録」の際に登録したメールアドレスは、受験票発行通知メールが届き受験票を作成するまで変更しないでください。

ユーザーID及びパスワードは、個人の試験結果(成績)の確認の際にも必要になりますので、忘れないように必ず控えておいてください。

ユーザーID	
パスワード	

パーソナルレコード(インターネット申込手続に入る画面の下方)から、左記ユーザーID及びパスワードでログインすることで申込内容の確認ができます。

※ 予期せぬ機器停止や通信障害などが起きた場合のトラブルについては、一切責任を負いません。

3 申込みに関する注意事項

- (1) 申し込むことができる「試験の区分」、「試験地」は一つに限ります。また、申込完了後における変更は認められません。ただし、「試験地」については、災害又は転居によりやむを得ないと認められる場合に限り、試験の実施に支障がない範囲(転居の場合は、8月8日(水)17時までに申し出た場合に限る。)で変更が認められます。
- (2) 申込みは1回に限ります。異なるユーザーIDで同じ試験について複数の申込みをした場合、最後の申込み以外は無効とします。
- (3) 「試験の区分」、「試験地」以外の申込内容のうち、「氏名(フリガナ含む)」、「生年月日」、「性別」、「電話番号」、「住所・合格通知書希望送付先」の訂正は、第1次試験の際に受け付けます。申込内容等の訂正を目的として再度申し込むことは絶対にしないでください。
- (4) 学歴欄の入力に関する注意事項
 - ・ 大学院は大学を選択してください。
 - ・ 中等教育学校は「高校等」を選択してください。
 - ・ 「受験資格となる学歴」については、「最終学歴」が大学、短大又は専修学校の場合は、高校名と卒業年を入力し、また、高専の場合は、学校名と3学年の課程を修了した年を入力してください。
- (5) 入力の誤りや漏れがある場合には、補正を行うため適宜連絡をします。申込みをした日から8月13日(月)の間(土・日曜日及び祝日等の休日は除く。)は必ず連絡が取れるようにしてください。補正できなかった場合には、受験申込みの受理ができないことがあります。
また、第1次試験地を管轄する法務省地方入国管理局(支局)(6ページ参照)と連絡が取れるように電話番号を携帯電話等に登録しておいてください。

4 受験票発行通知メールの送信

9月7日(金)13:00～17:00に送信する予定です。受信後、速やかに受験票をダウンロードの上、A4サイズのコピー用紙(普通紙)で印刷(カラー、白黒どちらでも可)してください。

5 受験票のダウンロード及び問合せ期限 (9月20日(木)17時以降はダウンロードはできません。)

9月20日(木)17時までにユーザーID及びパスワードを入力して受験票をダウンロードし、印刷した後、受験票記載の説明に従って受験票を作成してください。受験票がダウンロードできない場合は、国家公務員採用試験インターネット申込画面のQ&Aを参照してください。ダウンロード期間中にダウンロードできなかった場合は、パーソナルレコード(インターネット申込手続に入る画面の下方)にログインして、必要な情報を確認してください。

また、受験票の内容に関する照会は、第1次試験地を管轄する法務省地方入国管理局(支局)(6ページ参照)に9月21日(金)17時までに連絡してください。

6 第1次試験に関する注意事項

- (1) 受験票には、本人であることが明瞭に確認できる写真(3か月以内に撮影した、脱帽・上半身・正面向きの縦4cm横3cmのもの)を貼り、第1次試験当日に必ず持参してください。
- (2) 第1次試験の試験開始時刻(9時30分)に遅れた場合は、受験は認められません。受験票記載の試験場において必ず試験開始時刻までに受付(9時00分開始)を済ませ、指定された席に着席してください。
また、試験場によっては、試験場入口と受付場所が相当離れているところもありますので、時間に余裕を持って行動してください。
- (3) 試験実施中にスマートフォンなどの携帯電話、タブレット端末、電子辞書等の電子機器類を操作した場合、操作しなくても身に付けていた場合、机の上や中に置いていた場合は、不正行為となりますので注意してください。

◇受験上の配慮について◇

身体の障害等があるため、着席位置の指定等、受験の際に何らかの措置を希望される方及び補聴器を使用される方は、あらかじめ申し出てください(事前の届出及び許可が必要です。)

申込時にあらかじめその旨を第1次試験地を管轄する法務省地方入国管理局(支局)(6ページ参照)に必ず申し出るとともに、申込画面の該当項目に希望する措置の内容など(補聴器使用の場合は、補聴器使用の旨及び製造メーカー、型番など)を入力してください。

◇多肢選択式試験の正答番号の公表について◇

第1次試験の「基礎能力試験(多肢選択式)」の正答番号については、第1次試験日の翌々の9月25日(火)から国家公務員試験採用情報NAVIに掲載します(第1次試験日の翌日の9月24日(月)には掲載しないので注意してください。)

なお、詳細については、第1次試験日に配布する「受験心得」を御覧ください。

◇合格者の発表◇

第1次試験合格者発表 … 10月10日(水) 9時

最終合格者発表 … 11月20日(火) 9時

発表場所 … 人事院事務総局(〒100-8913 東京都千代田区霞が関1-2-3 電話(03)3581-5311)
人事院各地方事務局・人事院沖縄事務所(6ページ参照)
法務省地方入国管理局(札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・広島・高松・福岡)・福岡入国管理局那覇支局(6ページ参照)

インターネットにおいても、合格者の受験番号を掲載します。**アドレス等の詳細については、第1次試験日に配布する「受験心得」を御覧ください。**

合格者には合格通知書を郵送します。「第1次試験合格通知書」には第2次試験の日時・試験場を指定していますので、第1次試験合格通知書が10月12日(金)までに到着しない場合は、10月15日(月)に受験した試験地に対応する法務省地方入国管理局(支局)にお問い合わせください。

なお、第1次試験合格通知書で指定する第2次試験の日時の変更は、原則として認められません。

人事院及び法務省では、有料で試験の可否の連絡を請け負うことは一切行っていません。

◇個人の試験結果(成績)について◇

個人の試験結果(成績)については、国家公務員試験採用情報NAVIで確認できます。受験申込のパーソナルレコード画面(インターネット申込手続時の画面)からインターネット申込時に使用したユーザーID及びパスワードを入力してください。掲載期間は、第1次試験の際に配布する「受験心得」で御確認ください。

◇平成29年度の実施結果◇

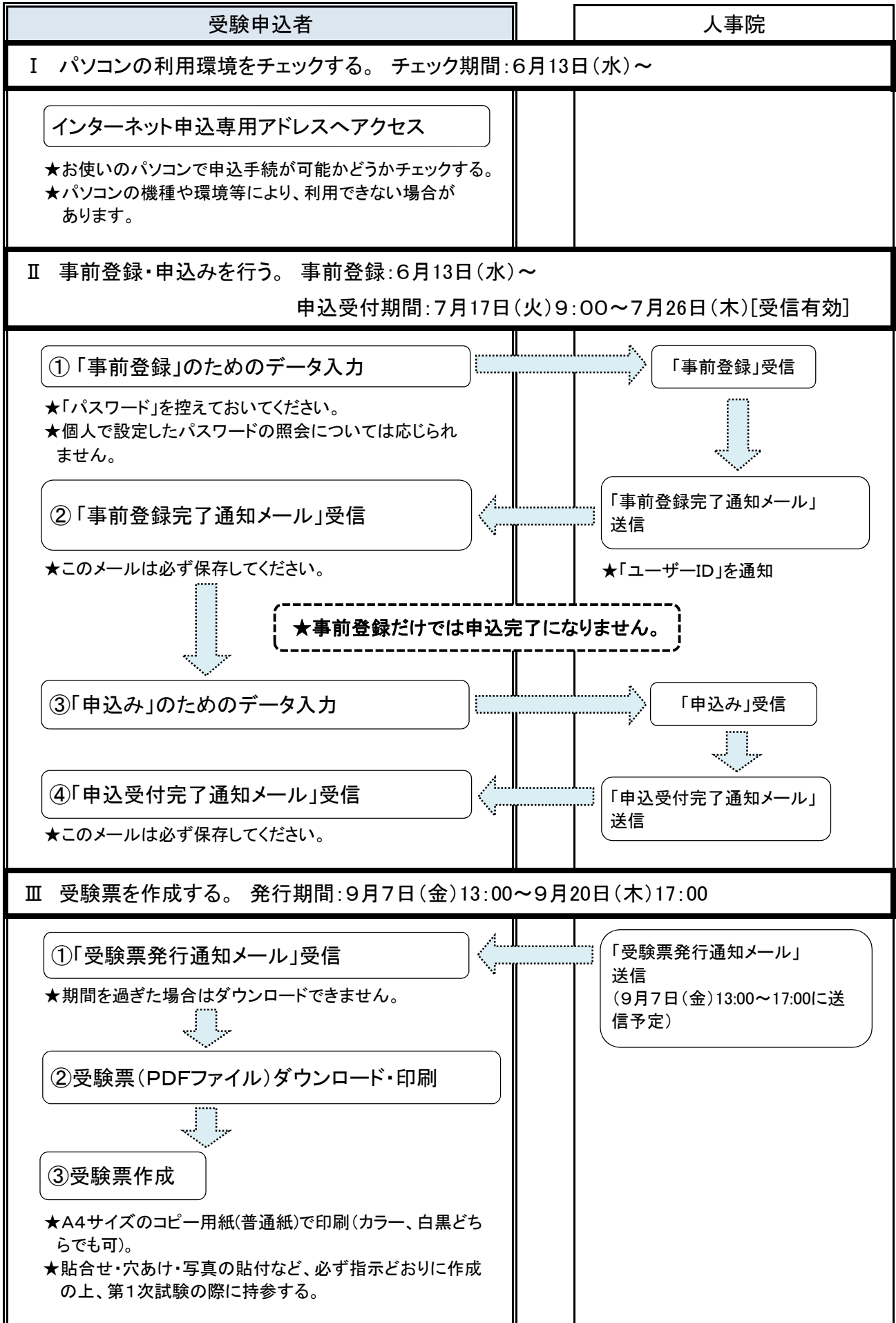
項目 試験の区分	申込者数	第1次試験合格者数	最終合格者数
警備官	1,743(450)	103(16)	74(15)
警備官(社会人)	450(66)	17(1)	5(0)
計	2,193(516)	120(17)	79(15)

(注)()内の数字は、女性を内数で示す。

◇個人情報の管理について◇

学歴等の事項は、試験結果の分析、今後の効率的な募集活動に資する等のために用いるものであり、試験の結果に影響を与えるものではありません。なお、入力された個人情報は、行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律に従い、人事院及び法務省において適正に管理します。

◇インターネット申込みの流れ◇



◇採用・給与・勤務時間◇

1 採用方法及び採用時期

最終合格者は、試験の区分ごとに作成する採用候補者名簿(1年間有効)に得点順に記載されます。この名簿に記載された者の中から、全国の地方入国管理局又は入国者収容所入国管理センターに採用が決定されます。採用は、おおむね平成31年4月以降になります(最終合格者数は、辞退者数を考慮して決定されます。)

採用後は、これらの官署で若干の期間勤務した後、法務総合研究所牛久支所において初任科研修(約3か月間の合宿研修で、憲法・行政法・出入国管理及び難民認定法・外国語などの学科をはじめ逮捕術その他の教育訓練)を受けます。

2 給与

採用当初の額は、203,400円です。

(注) 1 この額は、一般職の職員の給与に関する法律の規定によるもので、公安職俸給表(一)1級3号俸が適用され、東京都特別区内に勤務する場合における平成30年4月1日の給与の例です。

地域手当の支給されない地域へ採用された場合には、169,500円です。

2 上記のほか次のような諸手当が支給されます。

- ・ 扶養手当…扶養親族のある者に支給。子月額10,000円等
- ・ 住居手当…借家(賃貸のアパート等)に住んでいる者等に、月額最高27,000円
- ・ 通勤手当…交通機関を利用している者等に、定期券相当額(1箇月当たり最高55,000円)等
- ・ 期末手当・勤勉手当(いわゆるボーナス)…1年間に俸給等の約4.4月分

3 勤務時間・休暇

1週間当たりの勤務時間は38時間45分(週休2日制)であり、1日7時間45分の勤務を行う場合と交替制勤務(昼間勤務と昼夜間勤務)を行う場合があります。

休暇には、年次休暇(年20日(4月1日採用の場合、採用の年は15日))。残日数は20日を限度として翌年に繰越しのほか、病気休暇、特別休暇(夏季・結婚・出産・忌引・ボランティア等)及び介護休暇等があります。

また、ワーク・ライフ・バランス(仕事と家庭生活の両立)支援制度として、育児休業制度等があります。

◇問合せ先◇

問合せの内容により、人事院人材局試験課、下表の法務省地方入国管理局(支局)等又は人事院各地方事務局・沖縄事務所に御連絡ください(9:00～17:00(土・日曜日及び祝日等の休日は除く。))。

1 インターネット申込みに関する問合せ

人事院人材局試験課 電話(03)3581-5311(内線 2332)

なお、インターネット申込み用のホームページには、Q&Aがありますので、そちらも参照してください。

国家公務員試験採用情報NAVI [<http://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyo.htm>]

2 その他試験に関する問合せ

- (1) 転居による試験地の変更
- (2) 身体の障害等による特別措置
- (3) 受験票の内容
- (4) 合格者発表
- (5) 合格通知書の未着

管轄する 第1次試験地	問合せ先	電話番号
札幌市	法務省札幌入国管理局	(011) 261-7502
仙台市	法務省仙台入国管理局	(022) 256-6076
東京都	法務省東京入国管理局	(03) 5796-7111
名古屋市	法務省名古屋入国管理局	(052) 559-2150
大阪市	法務省大阪入国管理局	(06) 4703-2100
広島市	法務省広島入国管理局	(082) 221-4411
高松市	法務省高松入国管理局	(087) 822-5852
福岡市	法務省福岡入国管理局	(092) 717-5420
那覇市	法務省福岡入国管理局那覇支局	(098) 832-4185

* 合格者発表について

問合せ先	電話番号
法務省東京入国管理局成田空港支局	(0476) 34-2222
法務省東京入国管理局羽田空港支局	(03) 5708-3202
法務省東京入国管理局横浜支局	(045) 769-1720
法務省名古屋入国管理局中部空港支局	(0569) 38-7410
法務省大阪入国管理局関西空港支局	(072) 455-1453
法務省大阪入国管理局神戸支局	(078) 391-6377
法務省入国者収容所東日本入国管理センター	(029) 875-1291
法務省入国者収容所大村入国管理センター	(0957) 52-2121

3 合格者発表に関する問合せ

問合せ先	電話番号
人事院北海道事務局	(011) 241-1248
人事院東北事務局	(022) 221-2022
人事院関東事務局	(048) 740-2006~8
人事院中部事務局	(052) 961-6838
人事院近畿事務局	(06) 4796-2191
人事院中国事務局	(082) 228-1183
人事院四国事務局	(087) 880-7442
人事院九州事務局	(092) 431-7733
人事院沖縄事務所	(098) 834-8400

人事院地方事務局(所)のホームページは、人事院ホームページのリンク集からアクセスしてください。

[<http://www.jinji.go.jp/link/index.htm>]